

科目名	音楽 I	単位数	2	学科・学年・学級	森林環境科 1年1組 普通科 1年2組	
学習の到達目標	音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化への理解を深める。			教科書 ・ 副教材等	音楽 I Tutti+ (教育出版)	
評 価						
観 点	評 価 規 準			方 法		
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能、他者との調和を意識して演奏する技能、表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付け、表現している。 			<ul style="list-style-type: none"> ・活動状況 ・実技テスト ・小テスト 		
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱などを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わっている。 			<ul style="list-style-type: none"> ・活動状況 ・実技テスト ・小テスト 		
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・自分にとっての音楽の存在を再認識することや音楽を幅広く様々な視点から捉えようとすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 			<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・活動状況 ・実技テスト ・小テスト 		
学 習 計 画						
	学 習 内 容			学 習 の ね ら い		考査
1 学 期	1 歌唱 <ul style="list-style-type: none"> ・校歌、ポピュラーソング ・合唱 2 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・西洋音楽 ・さまざまな時代のピアノ曲を聴こう 3 器楽 <ul style="list-style-type: none"> ・トーンチャイム ・リズムアンサンブル 			<ul style="list-style-type: none"> ・校歌の歴史や歌詞の意味等を理解し、歌えるようにする。 ・腹式呼吸と発声法を身に付け、のびやかな声で生き生きと表現できるようにする。 ・それぞれの時代背景や演奏形態、作曲者、楽曲の特徴などを学習し、そのよさや美しさを味わう。 ・トーンチャイム演奏を通して互いを理解しあう。 ・リズムアンサンブルの演奏を通してリズムに親しむとともに、アンサンブルの楽しさを知る。 		実施なし
2 学 期	1 歌唱 <ul style="list-style-type: none"> ・日本歌曲を歌おう ・合唱、アンサンブル 2 創作 <ul style="list-style-type: none"> ・テーブル・ミュージックを楽しもう ・言葉を生かして旋律をつくろう 3 器楽(ウクレレ) <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な奏法 ・弾き語り 			<ul style="list-style-type: none"> ・楽譜中に出てくる記号や用語の意味を理解し、表現できるようにする。 ・原語のもつ語感を把握し、曲想を感じ取って表現できるようにする。 ・パートの役割を意識し、協力し合って主体的に合唱活動しながら、声を重ね合わせる喜びを味わう。 ・体の様々な部位を使って音色を工夫したり、構成を工夫したりしながら表したいイメージをもってテーブル・ミュージックを作り、演奏する。 ・抑揚、アクセント、リズムなどの言葉の特徴を感じ取り、自己のイメージをもって旋律をつくる。 ・楽器の奏法を身に付けるとともに技能の習熟度に応じた楽曲の音楽表現を創意工夫しながら演奏する楽しさを味わう。 		実施なし
3 学 期	1 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・日本の音楽 ・物語と音楽との関わりに注目しよう 2 歌唱 3 卒業式の練習			<ul style="list-style-type: none"> ・日本の音楽について理解し、関心を持ちながら鑑賞する。 ・総合芸術において物語と音楽が関わり合いながらどのような表現上の効果をもたらしているかを考える。 ・総合芸術の魅力を歌唱を通して感じる。 ・式典音楽の意義について理解し、意欲的に活動する。 		実施なし

科目名	音楽Ⅱ	単位数	2	学科・学年・学級	森林環境科 2年1組 普通科 2年2組	
学習の到達目標	音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化への理解を深める。			教科書・副教材等	MOUSA 2 (教育芸術社)	
評 価						
観 点	評 価 規 準			方 法		
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能、他者との調和を意識して演奏する技能、表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付け、表現している。 			<ul style="list-style-type: none"> ・活動状況 ・実技テスト ・小テスト 		
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱などを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わっている。 			<ul style="list-style-type: none"> ・活動状況 ・実技テスト ・小テスト 		
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・自分にとっての音楽の存在を再認識することや音楽を幅広く様々な視点から捉えようとすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 			<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・活動状況 ・実技テスト ・小テスト 		
学 習 計 画						
	学 習 内 容			学 習 の ね ら い		考査
1 学 期	1 歌唱 ・ポピュラーソング	<ul style="list-style-type: none"> ・親しみやすい曲を通して、発声などの技能を身に付け、表現を工夫して歌うとともに、主体的・協働的に学習に取り組む意欲を高める。 			実施なし	
	2 鑑賞 ・日本の伝統音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統音楽や郷土の芸能を鑑賞したり調べたりしながら、それぞれの特徴に対する理解を深め、魅力を味わう。 				
	3 器楽 ・トーンチャイム ・リズムアンサンブル	<ul style="list-style-type: none"> ・トーンチャイム演奏を通して互いを理解しあう。 ・リズムアンサンブルを通して奏法や表現を工夫し、他者と協働しながら演奏する喜びを味わう。 				
2 学 期	1 歌唱 ・日本や諸外国の歌曲 ・ミュージカルナンバー	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な言語の歌曲に親しみ、それぞれの特徴を理解するとともに、表現を工夫して個性豊かに歌う。 			実施なし	
	2 創作 ・構成を工夫して作品を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> ・構成を工夫した作品づくりを通して、創作表現に必要な技能を身に付けるとともに、個性豊かな音楽作品をつくり出す面白さを体験する。 				
	3 器楽（ウクレレ）	<ul style="list-style-type: none"> ・ウクレレの音色や表現の特徴を味わうとともに、奏法を身に付け、音色や表現を工夫して、個性豊かに演奏する。 				
3 学 期	1 鑑賞 ・世界の諸民族の音楽 ・作曲家の生涯と作品	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の諸民族の音楽を、身振りを伴う表現に着目して鑑賞したり演奏したりしながら、その音楽や表現の特徴を理解する。 ・作曲家の生涯をたどり、それぞれの作品の特徴を理解し、魅力を味わう。 			実施なし	
	2 歌唱 ・オペラに親しみ、アリアに挑戦しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・物語のあらすじや歌詞の内容、登場人物の心情などを理解し、曲にふさわしい表現を工夫して個性豊かに歌う。 				
	3 器楽（ギター）	<ul style="list-style-type: none"> ・ギターの音色や表現の特徴を味わうとともに、奏法を身に付け、音色や表現を工夫して、個性豊かに演奏する。 				

科目名	音楽Ⅲ	単位数	3	学科・学年・学級	普通科 3年2組(選択)	
学習の到達目標	音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。			教科書・副教材等	音楽Ⅲ 改訂版 (教育出版)	
評 価 規 準						
観 点	評 価 規 準			方 法		
関心・意欲・態度	音楽を愛好し、音や音楽に関心を持ち、意欲的、主体的に音楽活動を行い、その喜びを味わおうとしている。			・授業態度 ・活動状況 ・提出物		
芸術的な感受や表現の工夫	感性を働かせて、音楽の諸要素を知覚し、音楽のよさや美しさを感じ取り、創造的な音楽活動の工夫をしている。			・活動状況 ・実技テスト ・小テスト		
創造的な表現の技能	自己のイメージを持ち、創造的な表現をするための技能を身に付けている。			・活動状況 ・実技テスト ・小テスト		
鑑賞の能力	多様な音楽を理解して聴き、根拠をもって批評するなどして、そのよさや美しさを創造的に味わっている。			・鑑賞の感想 ・確認小テスト ・レポート		
学 習 計 画						
	学 習 内 容			学 習 の ね ら い		考查
1 学 期	1	歌唱 ・芸術歌曲 ・日本歌曲 ・混声合唱		・言語の持つ語感を把握し、曲想を感じ取って表現できるようにする。 ・音楽文化について理解を深め、音楽と人間のかかわりについて考えながら表現する。		実施なし
	2	器楽 ・ギター		・様々な奏法を習得する。 ・コード奏によるアンサンブルをする。		
	3	鑑賞 ・西洋の音楽		・オーケストラの楽器について、理解しそれぞれの音色の特徴に留意しながら鑑賞する。		
2 学 期	1	鑑賞 ・西洋の音楽 ・ミュージカル、オペラ		・それぞれの時代背景や演奏形態、作曲者、楽曲の特徴などを学習し、そのよさや美しさを味わう。 ・劇音楽への興味、関心を高める。		実施なし
	2	合唱 ・輪唱 ・混声合唱 ・芸術歌曲		・パートの役割を意識し、協力し合って主体的に合唱活動しながら、声を重ね合わせる喜びを味わう。 ・曲想に応じた発声の工夫ができる。 ・楽譜中に出てくる記号や用語の意味を理解し、表現できるようにする。		
	3	器楽 ・トーンチャイム		・トーンチャイムに興味を持ち、音色の美しさを感じながら演奏できるようにする。 ・音楽を協力して作り上げる楽しさを味わう。		
3 学 期	1	合唱 ・混声合唱		・曲想を感じ取りながら各声部の全体的な調和に関心を持ち、表情豊かに表現する。		実施なし
	2	卒業式の練習		・式典音楽の意義について理解し、意欲的に活動する。 ・曲種に応じた発声の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解し、表現を工夫して歌う。		

科目名	ソルフェージュ	単位数	3	学科・学年・学級	普通科 3年2組 (選択)	
学習の到達目標	音楽の基礎的な知識や技術を習得する活動を通して、音楽の構成する諸要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための能力を養う。			教科書 ・ 副教材等	Music Navigation (教育出版)	
評 価 規 準						
観 点	評 価 規 準			方 法		
関心・意欲・態度	音楽を愛好し、音や音楽に関心を持ち、意欲的、主体的に音楽活動を行い、その喜びを味わおうとしている。			・授業態度 ・活動状況 ・提出物		
芸術的な感受や表現の工夫	感性を働かせて、音楽の諸要素を知覚し、音楽のよさや美しさを感じ取り、創造的な音楽活動の工夫をしている。			・活動状況 ・実技テスト ・小テスト		
創造的な表現の技能	音楽に対する自己のイメージを持ち、創造的な表現をするための技能を身に付けている。			・活動状況 ・実技テスト ・小テスト		
鑑賞の能力	多様な音楽を理解して聴き、根拠をもって批評するなどして、そのよさや美しさを創造的に味わっている。			・鑑賞の感想 ・確認小テスト ・レポート		
学 習 計 画						
	学 習 内 容			学 習 の ね ら い		考査
1 学 期	1 歌唱 ・芸術歌曲、童謡			・言語の持つ語感を把握し、曲想を感じ取って表現できるようにする。		実施なし
	2 器楽 ・ピアノ			・連弾を通して、アンサンブルを楽しむ。 ・歌の伴奏ができるようにする。		
	3 視唱 ・コールユーブンゲン ・コンコーネ			・視唱力を高め、楽譜を見て歌えるようにする。 ・正確な音程感を養い、歌唱の技術を高める。		
	4 音楽理論 ・音名、音価、音程			・楽譜を様々な音名で読めるようにする。 ・音符や休符、音価、音程について理解する。		
2 学 期	1 音楽理論 ・音階、和音			・音階や和音について理解し、聴音や視唱ができる基礎的能力を養う。		実施なし
	2 合唱 ・3部合唱			・パートの役割を意識し、協力し合って主体的に合唱活動をしながら、声を重ね合わせる喜びを味わう。 ・曲想を感じ取りながら各声部の全体的な調和に関心を持ち、表現する。		
	3 器楽 ・トーンチャイム ・ピアノ			・トーンチャイムに興味を持ち、音色の美しさを感じながら演奏できるようにする。 ・音楽を協力して作り上げる楽しさを味わう。		
	4 歌唱 ・芸術歌曲			・楽譜中に出てくる記号や用語の意味を理解し、表現できるようにする。		
3 学 期	1 音楽理論 ・コードネーム			・和音の種類やコードネームを理解する。 ・ピアノでコード伴奏ができるようにする。		実施なし
	2 卒業式の練習			・式典音楽の意義について理解し、意欲的に活動する。		